



ウズベキスタンの地域特性に配慮したカーボンニュートラル社会実現のための効率的・革新的グリーン／ブルー水素製造技術開発プロジェクト (SATREPS)

事業概要

本プロジェクトは、低炭素社会への移行に向けたウズベキスタンの取組を支援するため、水素エネルギー技術の開発及び普及を推進するものである。本プロジェクトでは、再生可能エネルギーを活用したグリーン水素及び二酸化炭素回収・貯留（CCS）技術を組み合わせたブルー水素を含む、高効率な水素製造技術の研究開発に取り組む。また、日本及びウズベキスタンの研究機関間の連携を促進するとともに、技術的能力の強化を図り、将来的な水素エネルギーの利活用に向けた基盤整備を支援することを目的とする。

事業目的

本プロジェクトは、効率的かつ低コストな水素製造に向けた革新的技術の開発を図るとともに、ウズベキスタンにおけるグリーン水素及びブルー水素関連技術に関する研究開発能力及び技術力の強化を目的とする。

事業の概要

事業期間

2024年6月～2029年6月

実施機関

ウズベキスタン・日本青年技術革新センタ (UJICY)

期待される成果

- ✓ 水素エネルギー関連技術に関する研究開発能力及び技術力の強化
- ✓ 高効率なグリーン水素及びブルー水素製造技術の開発・実証
- ✓ クリーンエネルギーの導入促進及び温室効果ガス排出量の削減への貢献
- ✓ ウズベキスタンにおけるエネルギー転換及び低炭素社会の実現に向けた取組の推進